

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成28年4月7日 (2016.4.7)

【公開番号】特開2014-165589(P2014-165589A)

【公開日】平成26年9月8日 (2014.9.8)

【年通号数】公開・登録公報2014-048

【出願番号】特願2013-33333(P2013-33333)

【国際特許分類】

H 0 4 N 1/00 (2006.01)

H 0 4 N 1/46 (2006.01)

H 0 4 N 1/60 (2006.01)

G 0 6 T 1/00 (2006.01)

G 0 3 G 21/00 (2006.01)

G 0 3 G 21/02 (2006.01)

B 4 1 J 29/38 (2006.01)

B 4 1 J 29/42 (2006.01)

B 4 1 J 29/00 (2006.01)

【 F I 】

H 0 4 N 1/00 C

H 0 4 N 1/46 Z

H 0 4 N 1/40 D

G 0 6 T 1/00 5 1 0

G 0 3 G 21/00 3 8 6

G 0 3 G 21/00 3 9 2

B 4 1 J 29/38 Z

B 4 1 J 29/42 F

B 4 1 J 29/00 Z

【手続補正書】

【提出日】平成28年2月19日 (2016.2.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 8 】

本発明に係る画像処理装置は、画像データにおけるカラー画素の割合に応じて、前記画像データの画像属性を決定する決定手段と、前記決定された画像属性と前記カラー画素の割合を表示手段に表示させる表示制御手段と、を備えることを特徴とする。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

画像データにおけるカラー画素の割合に応じて、前記画像データの画像属性を決定する決定手段と、

前記決定された画像属性と前記カラー画素の割合を表示手段に表示させる表示制御手段

と、
を備えることを特徴とする画像処理装置。

【請求項 2】

前記決定手段は、前記画像データに含まれる各画素がカラー画素であるかどうかを判定するカラー画素判定処理を行い、当該判定処理の結果に基づいて前記カラー画素の割合を算出することにより、前記画像属性を決定することを特徴とする請求項 1 に記載の画像処理装置。

【請求項 3】

前記決定手段は、前記画像属性の決定を、前記画像データのページ単位で行い、
前記表示制御手段は、前記決定された画像属性を、前記ページ単位で表示させることを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の画像処理装置。

【請求項 4】

全ページ分の前記決定された画像属性に基づいて、画像属性毎の出力枚数を算出する手段をさらに備え、
前記表示制御手段は、算出された画像属性毎の出力枚数を表示させることを特徴とする請求項 3 に記載の画像処理装置。

【請求項 5】

前記決定された画像属性に基づいて、課金額を算出する手段をさらに備えたことを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれか 1 項に記載の画像処理装置。

【請求項 6】

前記画像データは、画像の形成に用いられる複数の色材に対応した色成分で構成される画像データであることを特徴とする請求項 1 乃至 5 のいずれか 1 項に記載の画像処理装置。

【請求項 7】

前記表示制御手段によって表示される情報を保存する保存手段をさらに備えたことを特徴とする請求項 1 乃至 6 のいずれか 1 項に記載の画像処理装置。

【請求項 8】

前記表示制御手段は、前記カラー画素判定処理でカラー画素と判定された領域を、前記カラー画素と判定されなかった領域と区別して表示させることを特徴とする請求項 2 に記載の画像処理装置。

【請求項 9】

画像データにおけるカラー画素の割合を決定する決定手段と、
前記決定されたカラー画素の割合を表示手段に表示する制御手段と、
を備えることを特徴とする画像処理装置。

【請求項 10】

前記カラー画素の割合は、前記画像データにおける全ての画素の数に対する、前記画像データにおけるカラー画素の数の割合であることを特徴とする請求項 1 又は 9 に記載の画像処理装置。

【請求項 11】

画像データにおけるカラー画素の割合に応じて、前記画像データの画像属性を決定するステップと、
前記決定された画像属性と前記カラー画素の割合を表示手段に表示させるステップと、
を含むことを特徴とする画像処理方法。

【請求項 12】

画像データにおけるカラー画素の割合を決定するステップと、
前記決定されたカラー画素の割合を表示手段に表示させるステップと、
を含むことを特徴とする画像処理方法。

【請求項 13】

コンピュータを、請求項 1 乃至 10 のいずれか 1 項に記載の画像処理装置として機能させるためのプログラム。